

空き家調査及び冬期集住調査等について（平成 26 年 8 月）

1. 市街地域の空き家調査について（4月中旬～5月中旬）

○空き家調査戸数 60件

内 訳	空き家（利用可）	32件	
	空き家（老 朽）	16件	
	廃 屋	4件	
	空き店舗等	8件	空アパート含む

○空き家（利用可） 32件

内 訳	入居予定及び利活用中	9件	
	一般住宅	11件	
	賃貸住宅	3件	
	深川市所有	5件	教員住宅等
	その他	4件	取壊し予定、不動産会社等

2. 家屋所有者の意向調査について（5月中旬～6月中旬）

○調査書 30件（郵送 20件、直接 10件） 回答数 26件

○冬期集住可能住宅 12件

内 訳	利用予定及び利活用中	7件	
	未回答	1件	
	集住対象	4件	うち2件は内部確認し軽微な補修で利用可能

3. 冬期集住対象者調査について（6月中旬～6月下旬）

農家地域の離農者等で子供と同居していない世帯 54世帯

4. 農家地域の空き家調査について（6月中旬～6月下旬）

空き家11戸、廃屋2戸を確認する。

5. 冬期集住に関するアンケート調査について（6月下旬～7月中旬）

調査実施 51世帯（施設入所等で3世帯除くため）

○アンケート調査結果

除雪について	自分で実施	34戸	業者等の他人	17戸	
車の運転について	できる	39戸	できない	12戸	
ペットの飼育	飼っている	13戸	飼っていない	38戸	
室内観葉植物	有り	33戸	なし	18戸	
冬期集住の考え方	賛同する	16戸	賛同しない	7戸	その他 28戸
今冬の集住体験参加について	参加希望	6戸	参加しない	37戸	詳細を聞いて検討する 8戸